

第21回

MOA 美術館

エムオーエーびじゅつかん さかど・つるがしま じどうさくひんでん

坂戸・鶴ヶ島 児童作品展

2023. 11/27  月 ▶ 12/17  日

開館時間 午前9時30分～午後4時30分

観覧料 無料

会場 城西大学水田美術館 2階 ギャラリー1、2

主催 MOA美術館(公益財団法人岡田茂吉美術文化財団)
MOA美術館 坂戸・鶴ヶ島児童作品展実行委員会

協力 城西大学現代政策学部ボランティア団体「アーツ・イン・エデュケーション」
城西大学水田美術館

後援 文部科学省、外務省、農林水産省、環境省、こども家庭庁、埼玉県、埼玉県議会、
埼玉県教育委員会、坂戸市、鶴ヶ島市、坂戸市教育委員会、鶴ヶ島市教育委員会、
全国連合小学校長会、日本ユネスコ国内委員会、公益社団法人日本PTA全国
協議会、公益財団法人海外日系人協会、公益社団法人全国子ども会連合会、
公益財団法人ボーイスカウト日本連盟、全国新聞事業協議会、産経新聞社
さいたま総局、埼玉新聞社、テレビ埼玉

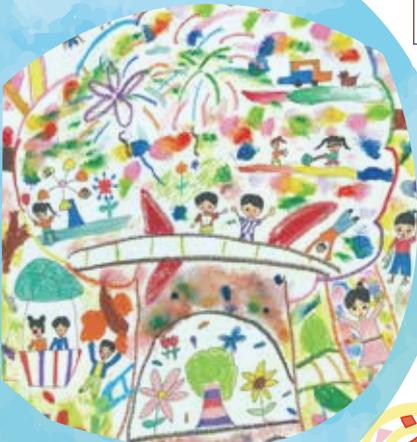
11 NOV.		1	2	3	4				
	5	6	7	8	9	10	11		
	12	13	14	15	16	17	18		
	19	20	21	22	23	24	25		
	26	27	28	29	30				

12 DEC.					1	2			
	3	4	5	6	7	8	9		
	10	11	12	13	14	15	16		
	17	18	19	20	21	22	23		
	24	25	26	27	28	29	30		

● 開館日

お問い合わせ

MOA 美術館 坂戸・鶴ヶ島児童作品展
実行委員会 事務局 榎木 090-6450-9368 (午後～)



右上から第20回 MOA 美術館 坂戸・鶴ヶ島児童作品展 MOA 美術館奨励賞「きょうりゅうがでー」
第20回 MOA 美術館 坂戸・鶴ヶ島児童作品展 鶴ヶ島市長賞「自分らしく」
第20回 MOA 美術館 坂戸・鶴ヶ島児童作品展 埼玉県知事賞「あつぞ！にげる！！」
第20回 MOA 美術館 坂戸・鶴ヶ島児童作品展 埼玉県議会議長賞「Wait for the future of light that will come someday.
(いつかくる光のみらいをまって)」
第20回 MOA 美術館 坂戸・鶴ヶ島児童作品展 坂戸市長賞「友だちとカラフルな木で遊んだよ」

チラシデザイン原案：須藤 千夏 (城西大学現代政策学部 3年)



城西大学水田美術館
MIZUTA MUSEUM OF ART, JOSAI UNIVERSITY

第21回

MOA 美術館

エムオーイーびじゅつかん さかど・つるがしま じどうさくひんてん

坂戸・鶴ヶ島 児童作品展

MOA美術館児童作品展とは

MOA美術館児童作品展は、「学習指導要領」にもとづき、子どもたちが興味や関心をもったことを、感性を働かせながら絵画によって表現することで情操を養い、「思いやりの心」や「豊かな心」を育てることを目的に行われる作品展で、昨年は海外 11 カ国からの応募を含む 292 会場で開催しました。



1. MOA 美術館 外観 (熱海市)



2. MOA 美術館 坂戸・鶴ヶ島児童作品展 第 20 回の様子



3. 実行委員会、アーツ・イン・エデュケーションによる第 20 回展示作業風景

社会に活気が戻りつつある今日「第21回 MOA美術館坂戸・鶴ヶ島児童作品展」を開催できますことはひとえに関係の皆様のご理解とご協力のたまものと改めて感謝申し上げます。

MOA美術館児童作品展では「学習指導要領」にあるように、感性を働かせながら作品をつくる事が児童にとって喜びや楽しさであり、子どもたちの笑顔が見える「絵を描くことって楽しい」と思える、そんな楽しさや喜びにあふれた作品を紹介しています。本作品展では今後も作品を制作する過程で得られる「作り出す喜びを味わい」、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度・豊かな情操を身に付け、未来に生きる子どもたちを応援できればと考えています。

なお、本作品展の運営にあたっては、地域の皆様のボランティアに支えられています。特に城西大学の学生の皆様、水田美術館様のご協力をいただき地域に根ざした活動として定着して参りました。このことは学校・家庭・地域の一層の連携を深め、住み続けられるまちづくりに貢献できることと思います。

今後も未来に生きる子どもたちに夢と希望を与えられる児童作品展を目指してまいりますので、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

今年度も、昨年度と同様に MOA 美術館坂戸・鶴ヶ島児童作品展を城西大学の水田美術館にて開催します。小学生たちの作品は、大人とは全く異なる感性や世界観を持って描かれたものばかりで、どの作品も心を打たれます。好きなものへの情熱を用紙いっぱい描いた作品や理想の未来を描いた作品、自由な色使いや道具を用いて自己表現した作品などさまざまです。

このような子供たちの豊かな心を育み、表現するための居場所をつくるのが我々の役目であると思っています。この居場所を、家族や地域の方々と交流の場にさせていただきたいです。子供だけでなく、大人も世界を広げることができるはずです。

子供たちの居場所づくりは今後も継続的な活動が求められます。私たちはそのサポートをしていきたいです。作品を見て楽しむことと同時に、子供たちのためにどのようなことをしてあげられるのかについて考える機会になると幸いです。

より多くの方に楽しんでいただくため、子供たちの作品の魅力が伝わる飾り方やオンラインでの展示もしています。是非ご参加ください。



MOA 美術館 坂戸・鶴ヶ島児童作品展
実行委員長 小峰 貞夫

「アーツ・イン・エデュケーション」
学生代表 川合 美波 (現代政策学部 3年)

城西大学水田美術館は、全国でも数少ない芸術系の学部を擁さない私立大学付属美術館ですが、日本文化発展への寄与を目的に、浮世絵コレクション公開に加え、地域連携・地域貢献、そして、学生教育支援活動に力を注いで参りました。

「MOA 美術館 坂戸・鶴ヶ島児童作品展」においては、2021 年度より当館を会場に開催する事となり、未来を担う地域の子どもの創作活動に微力ながら携わる機会を賜り光栄に感じております。

本学には「アーツ・イン・エデュケーション」の名のもとに、美術や美術館活動に興味を持つ学生ボランティアたちがこの児童作品展にも参加し、地域ボランティアの方々と協力しながら展示運営に携わっています。2023 年度も子どもたちの豊かな心によって描かれた作品が当館に飾られる事は、本学学生にとっても、また、地域の皆様方にとっても大変有意義な機会となる事でしょう。

本展を通して、学生は、地域と歩みを共にする事で自らの学びへの刺激とし、そして、美術館を訪れた子どもたちは、作品を見ながら仲間と協力し合い学んでいく協働力のある人間を育てる本学の空気を肌と感じ、将来へのビジョンを少しでも持ってくれたらと願っています。

城西大学・城西短期大学学長／城西大学水田美術館館長
藤野 陽三

出品された作品は
特設サイトで閲覧できます。



※水田美術館ホームページより「MOA 美術館坂戸・鶴ヶ島児童作品展ページ」へアクセスしてご覧ください。

公開期間

2023年11月27日(月) ~
2024年全国展開催期間まで

交通のご案内

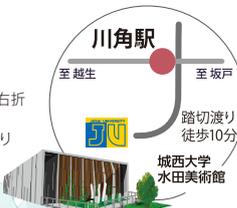
【電車の場合】

東武東上線坂戸駅乗り換えで東武越生線川角駅下車、踏切を渡り徒歩10分

【お車の場合】

1. 関越自動車道「鶴ヶ島 I.C.」を出て、鶴ヶ島方面に進み国道 407 号線を直進
2. 「脚折町四丁目」交差点で右折し、右に「狩野動物病院」の看板がある交差点で右折
3. 「一本松」交差点を毛呂山方面に直進
4. 「万年橋」を渡り、「明海大学病院」の看板がある交差点を左折し直進、踏切を渡り登り坂を進むと突き当りに城西大学正門入口

※鶴ヶ島 I.C. より約 20 分



城西大学水田美術館
MIZUTA MUSEUM OF ART, JOSAI UNIVERSITY



〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1
1-1 Keyaki-dai, Sakado-shi, Saitama 350-0295 JAPAN
Phone :049-271-7327 <https://www.josai.ac.jp/~museum/>

数字は川角駅までの最短所要時間です。
The number indicates the shortest time required to reach Kawakado station.